

前期日程

1  
3

2  
4

3  
5

4  
6

理工学部 医学部（保健）

医学部（医） 薬学部 歯学部

1 曲線  $y = x^3 - 3x^2$  を  $C$  とする。  $C$  上の点  $P(4, 16)$  および  $C$  の変曲点  $Q$  について 以下の問に答えよ。

(1) 点  $Q$  における  $C$  の接線および法線の方程式を求めよ。

(2)  $C$  上の点  $R$  が点  $P$  と点  $Q$  の間を動くとき 三角形  $PQR$  の面積が最大となる点  $R$  の  $x$  座標  $\alpha$  を求めよ。

(3) (2) の  $\alpha$  に対して 定積分  $\int_{\alpha}^4 (x^3 - 3x^2)$  を求めよ。

2 次の条件によって定められる数列  $\{a_n\}$  について考える。

$$a_1 = 2 \quad a_{n+1} = \frac{a_n}{2 - 3na_n} \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

(1)  $a_2, a_3$  を求めよ。また  $n \geq 2$  のとき  $a_n < 0$  を示せ。

(2)  $b_n = \frac{1}{a_{n+1}} - \frac{1}{a_n}$  とおく。  $b_{n+1}$  を  $b_n$  を用いて表せ。 また数列  $\{b_n\}$  の一般項を求めよ。

(3) 数列  $\{a_n\}$  の一般項を求めよ。

3 座標平面上の原点  $O$  を中心とする単位円の円周上に3点  $A, B, C$  がこの順番で反時計回りに位置している。

$\angle AOB = \alpha \quad \angle BOC = \beta \quad (\alpha > 0, \beta > 0)$  とする。

(1)  $\alpha = \frac{\pi}{4}, \beta = \frac{\pi}{6}$  のとき  $|\overrightarrow{AC}|^2$  を求めよ。

(2)  $\alpha + \beta = \frac{\pi}{3} \quad \sqrt{2} \sin \alpha = \cos \alpha$  のとき 内積  $\overrightarrow{OB} \cdot \overrightarrow{AC}$  を求めよ。

(3)  $\alpha + \beta = \pi$  のとき  $\overrightarrow{PA} \cdot \overrightarrow{PB} + \overrightarrow{PA} \cdot \overrightarrow{PC} = \overrightarrow{OA} \cdot \overrightarrow{OC}$  を満たす座標平面上の点  $P$  が1点のみになる条件を  $\alpha$  を用いて表せ。

4 曲線  $y = \frac{x^2}{2} - 1$  を  $C$  とする。

- (1) 曲線  $C$  上の点  $\left(t, \frac{t^2}{2} - 1\right)$  ( $t \neq 0$ ) における法線の方程式を求めよ。
- (2) 点  $\left(-1, \frac{3}{2}\right)$  を通る曲線  $C$  の異なる2つの法線を求めよ。
- (3) (1)で求めた法線のうち 点  $(X, Y)$  ( $X \neq 0$ ) を通るものがちょうど2つ存在するための条件を  $X$  と  $Y$  の関係式で表せ。
- (4) 曲線  $C$  の  $x \geq 0$  の部分と(2)で求めた2つの法線で囲まれた図形の面積を求めよ。

5 関数  $f(x)$  は  $x \geq 0$  のとき  $f(x) \geq 0$  を満たす。自然数  $n$  に対して連立不等式  $0 \leq x \leq n$   $0 \leq y \leq f(x)$  の表す  $xy$  平面上の領域の面積を  $S_n$  その領域に含まれる  $x$  座標と  $y$  座標が共に整数である点の個数を  $L_n$  とおく。

- (1)  $f(x) = x^3$  のとき  $L_n$  を  $n$  を用いて表せ。
- (2)  $f(x) = x^3$  のとき  $\lim_{n \rightarrow \infty} \frac{L_n}{S_n}$  を求めよ。
- (3)  $f(x) = xe^x$  のとき  $\lim_{n \rightarrow \infty} \frac{1}{S_n} \sum_{k=0}^n ke^k$  および  $\lim_{n \rightarrow \infty} \frac{L_n}{S_n}$  を求めよ。

6 1個のサイコロを 3の倍数でない目が出るまで繰り返し投げるが3の倍数の目が4回続けて出たら投げるのを止める。これを1回の試行とする。1回の試行において出た目の和を  $S_1$  2回目の施行において出た目の和を  $S_2$  とおき  $S = S_1 + S_2$  とおく。

- (1)  $S_1 \geq 6$  となる確率および  $S_1 \geq 7$  となる確率を求めよ。
- (2)  $S = 9$  となる確率を求めよ。
- (3)  $S \geq 11$  となる確率を求めよ。

後期日程

理工学部

- [1] 曲線  $y = x^3 - 3x^2$  を  $C$  とする。  $C$  上の点  $P(4, 16)$  および  $C$  の変曲点  $Q$  について 以下の問いに答えよ。
- (1) 点  $Q$  における  $C$  の接線および法線の方程式を求めよ。
- (2)  $C$  上の点  $R$  が点  $P$  と点  $Q$  の間を動くとき 三角形  $PQR$  の面積が最大となる点  $R$  の  $x$  座標  $\alpha$  を求めよ。
- (3) (2) の  $\alpha$  に対して 定積分  $\int_{\alpha}^4 (x^3 - 3x^2) dx$  を求めよ。
- [2] 平行四辺形  $ABCD$  において 辺  $OA$  の中点を  $E$  辺  $AB$  を  $k:(1-k)$  に内分する点を  $F$  辺  $BC$  を  $1:2$  に内分する点を  $G$  対角線  $AC$  と線分  $OG$  の交点を  $P$  とする。 ただし  $0 < k < 1$  である。 また  $\overrightarrow{OA} = \vec{a}$   $\overrightarrow{OC} = \vec{c}$  とし  $|\vec{a}| = 2$   $|\vec{c}| = 1$  内積  $\vec{a} \cdot \vec{c} = 1$  とする。
- (1)  $\overrightarrow{OG}$  および  $\overrightarrow{OP}$  を  $\vec{a}, \vec{c}$  を用いて表せ。
- (2)  $|\overrightarrow{EF}|^2$  および内積  $\overrightarrow{EF} \cdot \overrightarrow{EP}$  を  $k$  を用いて表せ。
- (3) 平行四辺形  $OABC$  の面積を求めよ。
- (4) 平行四辺形  $OABC$  の面積が三角形  $EFP$  の面積の 6 倍であるとき  $k$  の値を求めよ。
- [3]  $f(x) = x^2 - 3$  とおき 曲線  $y = f(x)$  を  $C$  とする。  $a_1 = 3$  とし 点  $(a_1, f(a_1))$  における  $C$  の接線と  $x$  軸との交点の  $x$  座標を  $a_2$  とする。 次に 点  $(a_2, f(a_2))$  における  $C$  の接線と  $x$  軸との交点の  $x$  座標を  $a_3$  とする。 同様に 3 以上の自然数  $n$  に対し 点  $(a_n, f(a_n))$  における  $C$  の接線と  $x$  軸との交点の  $x$  座標を  $a_{n+1}$  とする。
- (1)  $a_2, a_3$  を求めよ。
- (2) 自然数  $n$  に対して  $a_n > \sqrt{3}$  を示せ。
- (3)  $a_{n+1} - \alpha = \frac{1}{\beta}(a_n - \alpha) + \frac{3}{\beta} \left( \frac{1}{a_n} - \frac{1}{\alpha} \right)$  ( $n = 1, 2, 3, \dots$ ) を満たす正の実数  $\alpha, \beta$  を求めよ。

(4)  $\lim_{n \rightarrow \infty} a_n$  の値を求めよ。

答え

前期日程

1

$$(1) \quad X+Y=e^b \quad XY=e^a \quad (2) \quad e^{2b}-4e^a \geq 0$$

$$(3) \quad 2 \leq e^b \leq 1+e^a, e^{2b}-4e^a \geq 0 \quad (4) \quad \log 2$$

2

$$(1) \quad a_2 = -\frac{1}{2}, a_3 = -\frac{1}{10} \quad a_n < 0 \text{ は数学的帰納法 (省略)}$$

$$(2) \quad b_{n+1} = 2b_n - 3 \quad b_n = 3 - 11 \cdot 2^{n-2}$$

$$(3) \quad a_n = \frac{1}{3n - 11 \cdot 2^{n-2} + 3}$$

3

$$(1) \quad \frac{4 - \sqrt{6} + \sqrt{2}}{2} \quad (2) \quad \frac{3 - \sqrt{6}}{6} \quad (3) \quad \cos \alpha = \frac{1}{3}$$

4

$$(1) \quad y = -\frac{1}{t}x + \frac{t^2}{2} \quad (2) \quad y = \frac{1}{2}x + 2, y = -x + \frac{1}{2}$$

$$(3) \quad 8Y^3 = 27X^2 \quad (4) \quad k = \frac{20}{3}$$

5

$$(1) \quad \frac{1}{4}(n+1)(n+2)(n^2 - n + 2) \quad (2) \quad \text{極限值} \quad 1$$

$$(3) \quad \frac{e}{e-1}, \frac{e}{e-1}$$

6

$$(1) \quad \frac{5}{18}, \frac{5}{18} \quad (2) \quad \frac{25}{216} \quad (3) \quad \frac{43}{108}$$